



SDGsの学びを**行動変容**につなげる
速答トレーニングアプリ

はやべん

株式会社いま-みらい塾
歌崎 雅弘



はやべん発案者
いま-みらい塾

代表取締役 歌崎 雅弘

徹底的な**ゴールからの逆算**で
未来を切り開いてきました。



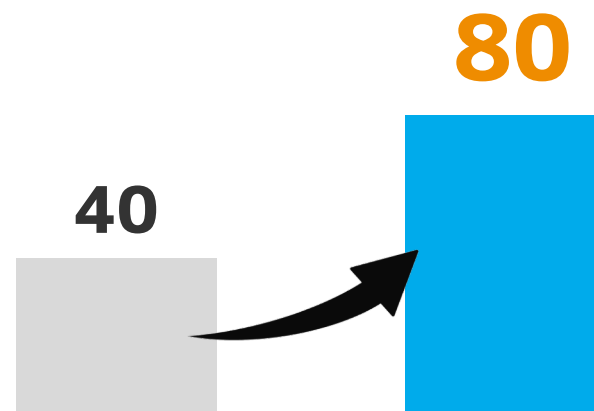
【高校時代】勉強する意味が分からなくなり、高校3年の夏で偏差値40



京大アメフト部に入るため、本気で学習スタート！
独自に開発した**学びの極意**を実践し、**半年で80**に！！
⇒**京大合格**を果たす

この時のオリジナル勉強法「自伸学習法」を用いて
塾を卒業する塾「いま-みらい塾」を開校し成果をあげる。

⇒このメソッドを活用して早押しクイズ学習アプリ「はやべん」を開発し、現在登録者数1.4万人



SDGsの学習に関する課題



1

その場限りの学びになっている

2

実生活の中で活かされていない

3

どの程度学んだのかが把握できない



■ 速答トレーニングアプリ【はやべん】概要

【はやべん】とは、早押しクイズの形式で学習することで、
「速く答える（速答）力」を高め、結果が出せるレベルまで学ぶ
ことを可能にするアプリです。

【速答することのメリット】

- ◆ゲーム感覚で取り組める
⇒モチベーションアップ、脳の活性化
- ◆長期記憶になり、忘れにくくなる
⇒意識が変わり、**行動変容**につながる
- ◆無意識に答えられるから、余裕が生まれる
⇒ミスをしなくなる、実践で使える



<コンテンツ>
小中高生向け20万問+オリジナル
×
<多彩な解答形式>
選択式（テキスト・画像）
リスニング
文字入力式
×
<復習モード>

・日本e-Learning大賞 2年連続受賞



- ・LINE study 認定アプリケーション **LINE study**
- ・学校10校、法人15社、自治体20件で導入
- ・個人ユーザー1.4万人以上（2021.11現在）

SDGsを「速答」で学ぶメリット



1

理解したことを確実に定着させる

2

無意識の行動が変わり、習慣が変わる

3

定着度の見える化

実績 (導入・掲載・受賞)

個人有料
ユーザー
50人

個人無料ユーザー
14,000人

学校
1校

法人
8社

自治体
18件

神戸市
実証実験
プログラム
2件採択

東京都
日野市
SDGs早押し
クイズ

Gakken
Gakken 学研プラス
LINE 未来財団



KOBE
UNESCO City of Design



経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry



文部科学省

漢検

日本漢字能力検定

自治体での導入事例

神戸新聞 2021年01月13日 水曜日 面名 朝四社 13 26ページ

防災知識クイズで学ぶ

兵庫消防署ゲーム開発へ

阪神・淡路大震災の発生から26年になるの前に、クイズ形式で防災知識が学べる「ミライの防災知識向上ゲーム」の開発を、兵庫消防署と神戸の民間企業が共同で進めている。12日には神戸市兵庫区の夙川高校で生徒らを対象に実証実験を実施。今後生徒らの意見を取り入れ、3月末までに提供を始める予定だ。

LINE活用 若者向け

行政課題の解決と起業家育成を目的に、神戸新聞社などが運営を担う「アールバニ」のベータ版「アールバニ」の事業の一環。開発したのは、同消防署の防災訓練の永田秀樹さん(47)。若者にスマートフォンを使ってゲーム感覚で防災を学んでもらおうと、無

料通信アプリ「LINE」を育成を目的に、神戸新聞社などが運営を担う「アールバニ」のベータ版「アールバニ」を提供する「いまみらい塾」(神戸市中央区)と共同開発。はやべんに防災単元を加える形でサービスを始める予定だ。実証実験には、同校の1年生54人が参加。永田さん



実証実験で防災クイズに挑戦する高校生ら。夙川高校

は「防災訓練に参加する若者が少ない」など、ゲームの開発に至った経緯を説明した。その後、生徒らは計60問の防災クイズにチャレンジ。順位を競い合い、このゲームをしなければ、一生知らないことも多かったと「思」などと話していた。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

赤十字病院で救急態勢

【神戸】 赤十字病院(同市立野台1丁目) 病院長 藤野 日 泰野 赤十字



「当盛十花撰 撫子」(歌川広重・歌川国貞く三代豊国)は、だの浮世絵ギャラリー一所蔵

赤十字病院は12日に新型コロナウイルス感染症拡大の影響で延期していた「派遣型救急ワークス」を再開し、救急態勢を向上を目指す。医師と看護師が救急車に同乗して、患者の搬送に当たるとして、4月20日にワークス開始する。コロナ禍で院内の感染拡大につながる恐れなどを考慮し、延期していた。市

学習支援にLINE

町教委、生徒の悩み相談も

寒川町教委は12日に、町立中学校の生徒を対象にした学習支援ツールとしてLINE公式アカウント「寒川町オンライン学習」を開設した。授業の予習復習をはじめ、生徒の悩み相談にも対応する。教材ごとに学べる「eラーニング」やクイズ形式で楽しみながら基礎的な知識を習得する「はやべん」などのメニューを用意。相談機能については、SNSいじめ相談@かながわや「いのちのほっとら」@かながわなど、県の関係機関が開設している窓口と連携、SNS相談アカ



中学美術部員が、校名看板制作

小田原市立小田原(同市城出)で12日、生徒が制作した新しい校名看板の除幕式が行われた。写真。学校側から制作依頼を受けた同校美術部の部員が城下町らしい作品に仕上げた。式には中島正副校長や美

リアルタイム対戦モード



人数無制限で
リアルタイムで対戦可能

The screenshot displays the game's interface. On the left, a quiz question is shown: "2. Jane ____ as a fashion designer for ten years before becoming a famous singer." Below the question are four multiple-choice options: A. worked, B. is working, C. works, and D. will work. A timer shows 00:12. On the right, a "現在のランキング" (Current Ranking) board lists the top 10 players with their scores. The player "Oprah" is highlighted in blue, indicating they are the current player.

Rank	Player	Score
1	John	240.432
2	Michael	180.424
3	Seinfeld	163.234
4	Madonna	120.342
5	Tiger	118.867
6	Oprah	115.334
7	Oprah	113.563
8	Howard	108.788
9	Oprah	113.563
10	Howard	108.788

退屈な暗記が

本気の戦いに

対戦しましょう！



【はやべん】今後の構想

位置情報ゲーム

「はやべんGO」

地図上に無数の
クイズスポットを設置

近づいたら
クイズにチャレンジ

ポイントがたまる
クーポンがもらえる

観光地に関するクイズ
文化・歴史に関するクイズ
飲食店・店舗についてのクイズ
防災についてのクイズ
環境問題についてのクイズ
学校や自宅で学習

↓
体験しながら学べる
日常が学びになる
習慣化が加速する

開発メンバー



CTO : 二神 暢彦

株式会社アイレットにて、**一部上場企業のクイズアプリ制作**などを経験。歌崎の「常に挑戦する姿勢」に感化され、現在はアイレットを退社し、**CTOとして「はやべん」に専念。**



CKO : 前田 一

京都大学文学部卒。大手の中学受験塾で、国語の講師として**トップの人気**を誇るが、学習塾が子どもの人としての成長に寄与できているのかを疑問視している中で歌崎と出会い、「はやべん」のコンテンツ制作に従事。



顧問 : 蔵下 克哉

大手予備校で、**東大・京大クラスなどのチューター**を歴任。現在は、進学アドバイザーとして各地の高等学校で年間**200回以上の講演**に取り組む。教育業界をより良くするため、「はやべん」を応援している。

強力な協力メンバー : 大手塾講師を含むスタッフ**20**名以上

ありがとうございました



いま-みらい塾

電話番号:

078-381-8773

メールアドレス:

info@imamirai-school.com

